

ご寄付のお願い

●こどもの貧困と子ども食堂

日本の未来を担う子ども達の中には、3度の食事満足に摂れていないという子どもがいます。厚生労働省の調査によるとこどもの貧困率は13.9%で、実に7人に1人のこどもが貧困の中にあり、30人学級では平均して3~4人のこどもが苦しんでいることとなります。

また、親の仕事の都合によりこどもだけ一人で食べる「子どもの孤食」といわれる現状があります。家族揃って食卓を囲み、楽しく食事をするのが少ないこども達の居場所としても「子ども食堂」は意義あることだと思います。

大分県も例外ではなく、すみれ学級1組(敷戸)では、全児童296名のうち「すみれ学級」を体験した児童は58名で、全体の19.6%にもおよび、全国平均を大きく上回っています。

こどもの貧困は教育にもマイナスの影響を与えています。この貧困はこども達に学習、勉強の著しい遅れをも引き起こしています。こども達への学習支援が必要です。

今の日本の現状からすると、こども達の貧困問題解決は、喫緊の課題です。

当法人は[すみれ学級]を通じ、こども達が抱えている問題を少しでも軽くし、地域とともにこども達の健全な育成に寄与する活動を続けてまいりますので、なにとぞ、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

●すみれ学級は、現在大分市内に3か所、別府市に1か所の子ども食堂を運営しています。

小・中学生を対象に、宿題のお手伝いをします(料金無料)。

宿題が終わったらみんなで夕食をおなかいっぱい食べて(食事無料)

“明日も勉強 がんばるぞ”という気持ちになれる。

そんな居心地の良い勉強部屋を目指しています。

開催日：毎週3回 月・水・金曜日(祝日は休業)

開催時間：17:00~20:00 (3組は水曜日のみ 17:00~19:00)

◎ すみれ学級 1組(敷戸教室):大分市敷戸西町 1182-298

2016年8月1日開設 平均25名出席

大分大学の学生が学習指導をしています

◎ すみれ学級 2組(大津教室):大分市大津町1丁目 3-11

2017年9月1日開設 平均15名出席

◎ すみれ学級 3組(小池原教室):大分市堂小池原団地集会所 朝食も提供しています。

2018年2月1日開設 平均23名出席 朝食 平均8名出席

◎ すみれ学級 4組(別府はるかぜ教室) : 別府市鶴見 8組 5

社会福祉法人 洗心会 別府高齢者総合ケアセンターはるかぜ内

2018年6月1日開設 平均15名参加 APUの留学生も学習指導をしています

すみれ学級 1組(敷戸教室)



すみれ学級 1組(敷戸教室)



大分大学経済学部第二回実務実習発表会



●ご寄付をお願いいたします

平成29年度、すみれ学級1組で2,784食、2組で578食、3組で492食の食事、合計3,854食を提供しました。平成30年度、3つの組の合計で7,010食、そして6月1日に開設した4組(別府はるかぜ教室)を加えると、食事提供数は1万食を超えることが予想されます。さらに、多くの地域からも「すみれ学級開設」のご要望があり、実現に向けて活動をおこなっています。

未来を担う子ども達のため、継続して支援を続けるためには、本年度2,400万円の費用が必要です。当法人職員一丸となって懸命な努力を行っていますが、皆様からのご支援・ご協力が必要です。

こども達が、安心して安全に過ごすことができる居場所として「すみれ学級」は、まだまだ必要です。

是非ともご支援・ご協力をお願い申し上げます。

こども達が安心して過ごせる居場所としてこの事業を継続するためには、安定した人員体制が必要です。特に重要な役割を担っている調理・生活指導員と学習支援員は、有償ボランティアとして活躍しています。

皆さまからのご寄付は、こども達の食と学習の支援金として、安定した事業継続のために使わせていただきますので、何卒よろしくご依頼申し上げます。

寄付金の送金方法について

※郵送料、振込手数料はご負担願います。

● 寄付金(現金)のご送付先

公益財団法人 すみれ学級

〒879-7761 大分市大字中戸次 4496 番地の2 TEL097-585-5865

● 寄付金のお振り込み先

◇ 大分銀行 戸次支店 普通預金 口座番号 7525501
名義人 公益財団法人 すみれ学級 理事長 藤井 富生

◇ ゆうちょ銀行 七二八支店 口座番号 2460631
名義人 公益財団法人 すみれ学級 代表理事 藤井 富生

● 領収書の発送について

ご入金を確認され次第、領収書をご送付いたします。ゆうちょ銀行の払込取扱票によるご送金にはお名前ご住所が明記されますが、銀行または郵便局から振り込まれた場合には、当方でお名前・ご住所が確認できない場合もございますので、申告のため領収書が必要な場合には、ご連絡下さいますようお願いいたします。

事務局 TEL 097-585-5865 : Mail info@sumire-class.jp

I. 法人の皆様からの寄附の場合

■通常の一般寄附金の損金算入限度額と別枠で損金算入が認められます。

■一般寄附金の損金算入限度額は低いですが、公益法人に寄附をすれば別枠の損金算入ができ節税効果が高くなります

II. 個人の皆様からの寄附の場合

■年収 500 万円の世帯における、税額控除と所得控除の減税額比較は下記のとおりです。

■確定申告の際、「税額控除」と、公益法人に対して寄附した場合に適用される「所得控除」の、いずれ一方の選択ができます。

1. 税額控除

※「その年に支出した特定寄附金の合計額-2,000円」の40%相当額(限度)を、その所得税額から控除することができます。

対象となる寄附金額は、総所得金額の40%が限度です。但し、所得税額の25%が控除限度額となります。

* (200,000円-2,000円) × 40% = 79,200円を控除することができます。

* (5,000,000円 × 10%) × 25% = 125,000円が控除限度額

2. 所得控除

※「その年に支出した特定寄附金の合計額-2,000円」が寄附者の年間所得より控除されます。

* 200,000円-2,000円=198,000円を控除することができる。

※控除できる特定寄附金は、その年の総所得金額等の40%が限度です。

* 5,000,000円 × 40% = 2,000,000円が控除限度額

公益財団法人 すみれ学級

〒879-7761 大分市大字中戸次 4496 番地の2

電話番号 097-585-5865

F A X 097-585-5328

ホームページ <http://www.sumire-class.jp>

理事長 藤井 富生

顧問・事務局長 高橋 勉 (前 大分県社会福祉協議会 会長)

●公益財団法人すみれ学級 理事および評議員

1	藤井 富生	理事長	株式会社 そうりん	代表取締役社長
2	松尾 則義	理事	社会医療法人 帰巖会	理事長
3	長松 宜哉	理事	社会医療法人 関愛会	会長
4	二宮 孝富	理事	大分大学	名誉教授
5	市原 宏一	理事	大分大学経済学部	教授
6	石井 まこと	理事	大分大学経済学部	教授
7	中山 光歩	理事	中山敬三法律事務所	弁護士
8	高橋 勉	理事	前 大分県社会福祉協議会	会長

1	鯨越 英夫	監事	社会医療法人 関愛会	法人事務局長
2	大森 康弘	監事	株式会社 そうりん	副社長

1	中野 俊彦	評議員	社会医療法人 帰巖会 直耕団 吉野診療所	所長
2	安部 康治	評議員	戸次 あべクリニック	院長
3	甲斐 和則	評議員	大南地区 民児協連絡協議会	会長、戸次校区民生・児童協議会長
4	木下 昭生	評議員	医療法人 唱和会 明野中央病院	院長
5	油布 勝秀	評議員	大分県議会議員	
6	後藤 慎太郎	評議員	大分県議会議員	
7	佐藤 高明	評議員	有限会社 メイフローラ(なでしこ調剤薬局)	社長
8	高橋 英子	評議員	元小学校校長、元大分市教育委員長、「いずみ会」前事務局長	
9	安部 ノリ子	評議員	元小学校校長、元大分市女性参画審議委員、「いずみ会」事務局長	
10	加藤 恵子	評議員	元小学校校長、元大分市女性参画審議委員	
11	高橋 美恵	評議員	戸次地区主任児童委員	ケアマネージャー
12	中野 洋子	評議員	認知症の人と家族の会	副代表
13	石川 伊知郎	評議員	杵築市社会福祉協議会	事務局長
14	門脇 正幸	評議員	ユフキヤ醤油株式会社	代表取締役社長
15	菊池 一利	評議員	光伸ガス株式会社	代表取締役

※「いずみ会」は「大分県女性協退職現職管理職等の会」

事務局

〒879-7761

大分市大字中戸次 4496 番地の 2

TEL 097-585-5865

FAX 097-585-5328

ホームページ <http://sumire-class.jp>

メールアドレス info@sumire-class.jp